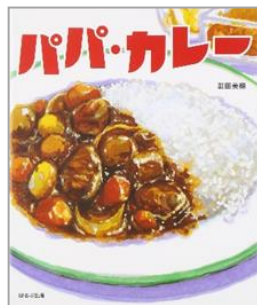
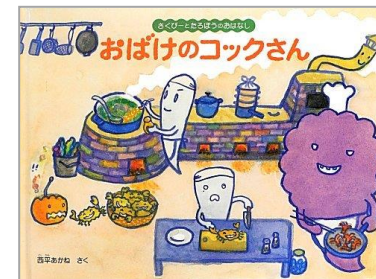




『ふしぎなにじ かがみのえほん』
わたなべ ちなつ／さく 福音館書店
このえほんには、“かがみ”と“にじ”
があるよ。りょうてでほんをもって、
そっとめくってみよう。
どんな“にじ”がみえるかな？



『パパ・カレー』
たけだ みほ／作 ほるぷ出版
きょうはパパがカレーをつくるよ！
おにく、やさい、カレールウ、それか
ら〇〇〇もいれちゃうの!?



『おばけのコックさん さくぴーとたろぼうのおはなし』
にしひら あかね／さく 福音館書店
まよなかにかいてんするおばけのレストラン“おばけて
い”。あたらしくかんがえた、スープの“くるぼんきゅー”
がだいにんきです！どんなスープかな？

みんなに人気の本から選んだ絵本

幼児向け



『オレ、カエルやめるや』
デヴ・ペティ／ぶん マイク・ボルト／え
こばやし けんたろう／やく マイクロマガジン社
「オレ、カエルをやめたいんだ」と、カエルのこが
いいました。ぬれてて、ヌルヌルで、ムシばっかり
たべるのがいやで、かわいくて、ふさふさのやつに
なりたいのです。



『うみだうみだ』
せな けいこ／作・絵 金の星社
うみだ、うれしいなあ。
“うみ”のつぎは“みずぎ”、“ぎらぎ
らおひさま”…。しりとりにながら、
うみべをあるきます。
たのしいうみべのいちにちです。



『ひとまねこざるときいろいぼうし』
H. A. レイ／文・絵
みつよし なつや／訳 岩波書店
あふりにかすんでいたおさるのジョージ。あるひ、
きいろいぼうしのおじさんにつれられて、どうぶ
つえんにいくことになりました。
でも、みるものすべてがめずらしいジョージは、
まねをしては、おおさわぎをおこしてしまいます。